※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅠ	２	第２学年	教科書「Factbook English Logic and Expression Ⅱ」(桐原書店) 副教材「 Factbook English Logic and Expression Ⅱ Workbook Mastery」(桐原書店) 「3rd Edition Vintage 英文法・語法」（いいずな書店） 「英語の構文１５０　UPGRADED 99LESSONS」(エミル出版)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書では身近な話題について英語である程度自分の意見を言うことができるようになりましょう。まずは日本語で意見を持っておくことが重要です。

・表現を考える上で必ず「これはどのように英語で言うのか」という問いに当たります。そうした How を解決するために英語の表現を１年生から応用させて使えるようになりましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて、やりとりをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習など馴染みのないことでも、その概要を理解することができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ、事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・易しい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	・趣味など身近なトピックについて、事前準備の上、意見の交換をすることができる。 ・身近なトピック、自分の周りのことについて簡単な英語を使って、即興で意見交換ができる。	・身近なトピック（自分のこれまでの経験・将来の夢や希望など）について簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、前もって準備し、メモを見るなどしながら理由と具体例を添えて、説明することができる。	・旅行など自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章を、いくつかの段落で書くことができる。 ・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の語彙、文法、構文などの正しい知識を獲得している。リスニングやライティング、コミュニケーションにおいて、場面や状況、その該当テーマに対応した適切な表現や語句などを獲得している。	自らの置かれている状況や場面に応じ、また書き手話し手の意図を正しく汲み取り、獲得した知識から、相応しい語彙や表現を選び、適切に表現したり、自分の意見を伝えたり、テーマに即した英文を作成することができる。	教えてもらうだけではなく、自ら進んでより深く英語を理解できるよう学習に取り組んでいる。また積極的に英語を使用しようとして、コミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Part1 生活・健康	聞くこと	a: 健康に関する文章の単語を理解して聞くことができる。 b: 健康に関する文章を理解して聞くことができる。 c: 健康に関する文章を聞いて理解しようとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 健康に関する文章の単語を理解して読むことができる。 b: 健康に関する文章を理解して読むことができる。 c: 健康に関する文章を読んで理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 健康に関する単語を理解して話すことができる。 b: 健康に関する議論ができる。 c: 健康に関する議論に必要な情報を獲得しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 健康について意見を持つことができる。 b: 健康について意見を書くことができる。 c: 健康に関する文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	Part2 経済・社会	聞くこと	a: 経済・社会に関する文章の単語を理解して聞くことができる。 b: 経済・社会に関する文章を理解して聞くことができる。 c: 経済・社会に関する文章を聞いて理解しようとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 経済・社会に関する文章の単語を理解して読むことができる。 b: 経済・社会に関する文章を理解して読むことができる。 c: 経済・社会に関する文章を読んで理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 経済・社会に関する単語を理解して話すことができる。 b: 経済・社会に関する議論ができる。 c: 経済･社会に関する議論に必要な情報を獲得しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 経済・社会について意見を持つことができる。 b: 経済・社会について意見を書くことができる。 c: 経済・社会に関する文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	期末考査			
後期	Part3 環境・資源	聞くこと	a: 環境・資源に関する文章の単語を理解して聞くことができる。 b: 環境・資源に関する文章を理解して聞くことができる。 c: 環境・資源に関する文章を聞いて理解しようとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 環境・資源に関する文章の単語を理解して読むことができる。 b: 環境・資源に関する文章を理解して読むことができる。 c: 環境・資源に関する文章を読んで理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 環境・資源に関する単語を理解して話すことができる。 b: 環境・資源に関する議論ができる。 c: 環境･資源に関する議論に必要な情報を獲得しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 環境・資源について意見を持つことができる。 b: 環境・資源について意見を書くことができる。 c: 環境・資源に関する文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	Part4 平和・公正	聞くこと	a: 平和に関する文章の単語を理解して聞くことができる。 b: 平和に関する文章を理解して聞くことができる。 c: 平和に関する文章を聞いて理解しようとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 平和に関する文章の単語を理解して読むことができる。 b: 平和に関する文章を理解して読むことができる。 c: 平和に関する文章を読んで理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 平和に関する単語を理解して話すことができる。 b: 平和に関する議論ができる。 c: 平和に関する議論に必要な情報を獲得しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 平和について意見を持つことができる。 b: 平和について意見を書くことができる。 c: 平和に関する文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度